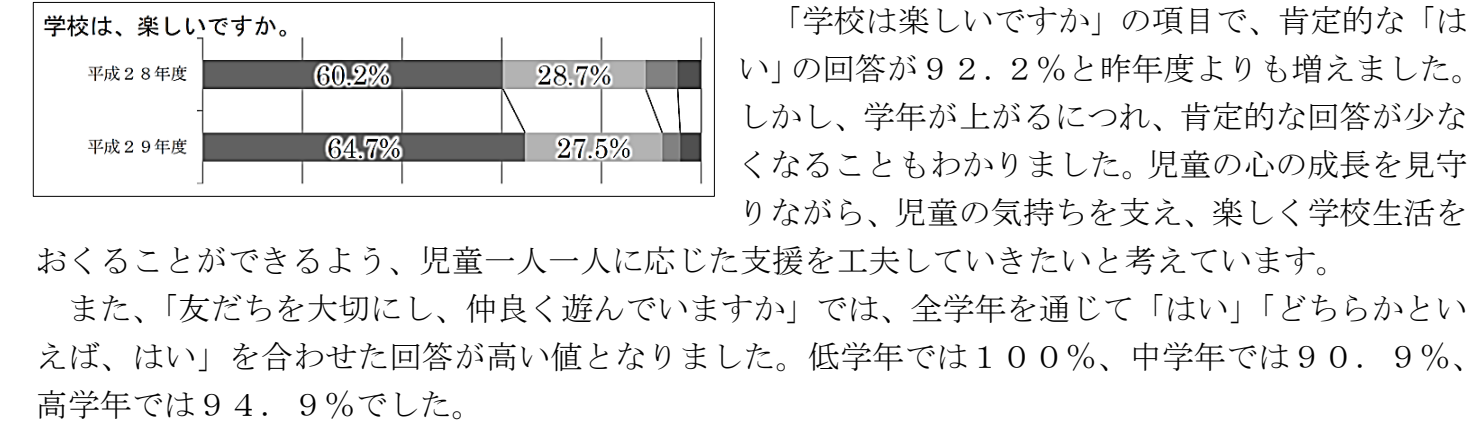




保護者の皆様には、いつも本校教育活動推進にご理解ご協力いただき感謝しています。

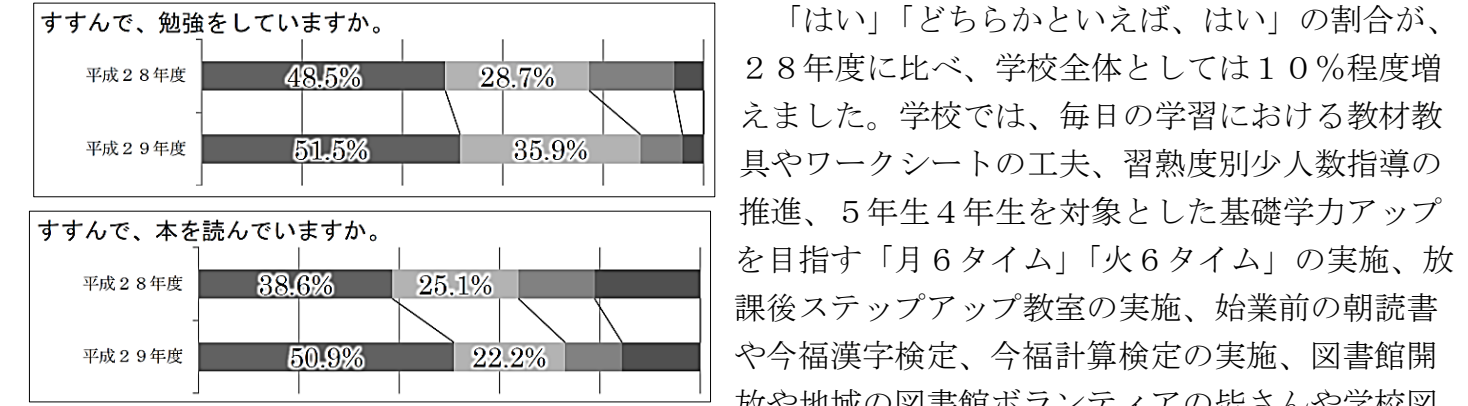
10月に行いました「学校生活についての児童アンケート」集計結果について掲載します。裏面に、低学年・中学年・高学年のグラフと、アンケートの項目について載せています。回答は、「はい」「どちらかといえば、はい」「どちらかといえば、いいえ」「いいえ」の4段階です。児童アンケートから、わかったことについて、いくつかお知らせします。また、本年度の全国学力学習状況調査についても掲載していますのでご覧ください。

1 全体的に学校生活を楽しみ、友だちを大切にし、仲よく遊んでいます。

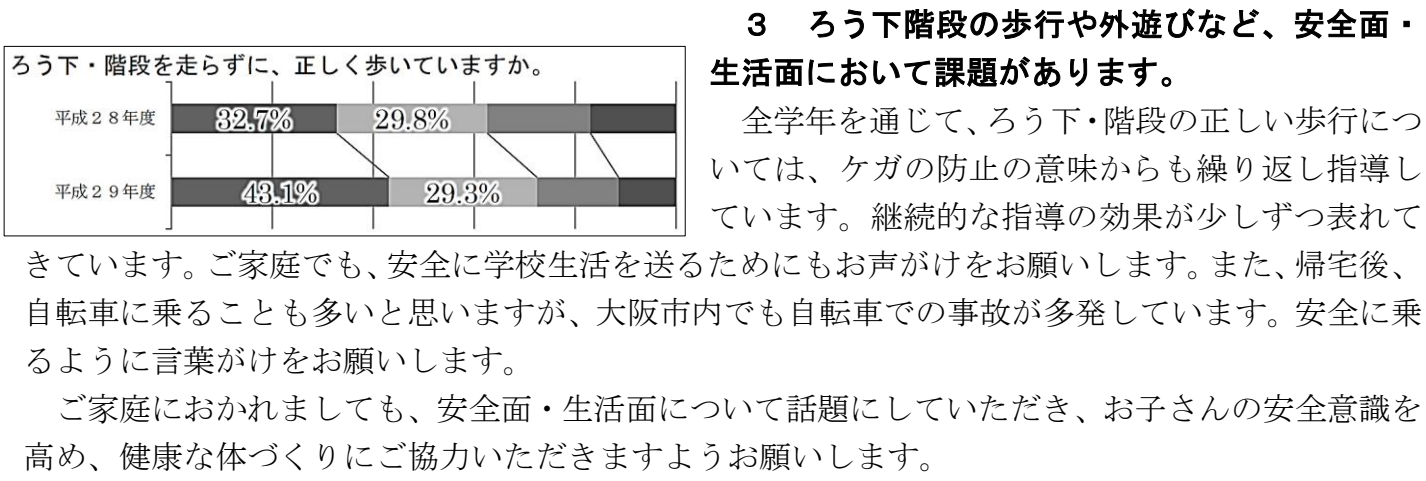


「友だちを大切にし、仲良く遊ぶ」という、今福小学校の「よさ」があらわれたアンケート結果であったと思います。校訓の「和協」の精神にもつながる「よさ」を伸ばし、「明日も学校に行きたい」と思える学校にしていきたいと考えています。

2 「進んで、勉強をしていますか」の項目で「はい」「どちらかといえば、はい」の回答が増えました。すすんで読書をする回答も増えました。



「はい」「どちらかといえば、はい」の割合が、28年度に比べ、学校全体としては10%程度増えました。学校では、毎日の学習における教材教具やワークシートの工夫、習熟度別少人数指導の推進、5年生4年生を対象とした基礎学力アップを目指す「月6タイム」「火6タイム」の実施、放課後ステップアップ教室の実施、始業前の朝読書や今福漢字検定、今福計算検定の実施、図書館開放や地域の図書館ボランティアの皆さんや学校図書館補助員による読み聞かせ、読書月間の「おはなし会」など、児童が、学習に積極的に取り組むことができるよう努めています。平成28年度からは、5年生6年生を対象に城東区役所と連携し「タフスペシャル教室（タスペ教室）」を希望者対象で実施しています。今後も、ご家庭と連携を図りながら今後も学校教育を推進してまいります。ご家庭で、本読みを聞いたり、ノートを見たりしながら、日頃のがんばっている姿をほめていただくと児童の学習意欲が高まります。



4 平成29年度全国学力学習状況調査結果から

本年度4月に6年生で実施した「平成29年度全国学力学習状況調査」の結果は右の表の通りです。本年度、算数Bでは、「量と測定」領域の問題の本校正答率が全国平均に比べ上回っていることがわかりました。しかし、国語Aでは話し合いの内容の説明を問う「話す・聞く」領域の正答率が全国平均を下回っていることもわかりました。

基礎的な学力を定着させ、より発展的な学力の伸長を図るようにしていきたいと思います。

本校では、豊かな心をもち地域社会でたくましく生きる子どもの育成をめざして取り組んでいるところです。保護者の皆様には、お子さんの言動に目を向けていただき、日ごろから言葉がけをしていただくようお願いします。

言葉がけの例

「今日は、学校どうだった」「連絡帳を見せてね、サインするよ」「宿題、できたかな、見せてごらん」「時間割、合わせたかな」「持ち物、入れたかな」

「ノート、残りのページが少なくなっていたら、次のノートを用意しましょう」

「筆箱のなかみは、そろっているかな、鉛筆けずったかな」

「早く寝て、早く起きましょう」「朝ごはんをしっかりたべてね」

「ハンカ・ティッシュを入れたかな、名札つけてね」「(咳がでるとき) マスクを忘れずにね」など

本校での取組

- ・「月6タイム」「火6タイム」の実施……5年生の習熟度別少人数指導を進めた形で、1クラスを4グループにわけて、月曜日の6時間目に、熱心に学習しています。月曜日の6時間目の取り組みなので、「月6」と呼んでいます。4年生にも「火6タイム」を実施しています。
- ・学びサポーターを全学年に導入しています。（おもに、国語・算数の時間）
- ・「朝の学習」の時間に、「今福漢字検定」「今福計算検定」を実施しています。
- ・読書月間として10月、図書委員会の児童が全学年に始業前「読み聞かせ」を実施、さらに、図書館補助員や図書ボランティアの読み聞かせを週1回程度実施し、児童の読書活動の広がりを推進しています。
- ・1年生2年生の算数の時間に、担任に加えて教員が入り指導したり、サポーターが支援したりしています。
- ・3年生から6年生まで、習熟度別少人数指導を進めるように計画・実施に取り組んでいます。
- ・全学年で、ネイティブの先生による英語の授業を実施し、英語教育を進めています。